

2019年12月19日

## IWBF 男子 U23 車いすバスケットボール世界選手権 千葉で開催（日本語概訳）

IWBF は日本へ 2021 年の男子 U23 車いすバスケットボール世界選手権の主催権を授与しました。千葉市は 2015 年アジアオセアニアチャンピオンシップスの開催に成功した都市で、今大会では車いすバスケットボールの才能溢れる若き男子選手達を迎え入れます。

12 月 6 日と 7 日にタイのパタヤで行われた IWBF 役員の理事会にて、日本車いすバスケットボール連盟のプレゼンテーションに引き続いて決定されました。

本選手権は 4 年ごとに開催されており次で 7 回目となります。前回は 2017 年にカナダのトロントで開催され、12 チームが参加し、イギリスが優勝を飾りました。

男子 U23 の大会では最高峰であり、男子ジュニア選手プログラムを乗り越えた次世代スター達の優れた技能と力強くエネルギッシュな動きを見ることができます。

### IWBF ウルフ・メーヘンス会長メッセージ

「IWBF 役員を代表して、日本車いすバスケットボール連盟が 2021 年男子 U23 世界選手権の主催権を得たことを喜んで発表させていただきます。」

「我々は日本からの非常に優れた立候補計画を喜ばしく思い、IWBF 役員も過去の実績から日本が盛況かつスリル満点の世界選手権を運営できる能力があることにとても満足しています。」

「我々が日本で東京 2020 パラリンピック競技大会に引き続いて主要な選手権を開催する機会を得たことで、車いすバスケットボールがパラリンピック大会で生み出した興奮と熱気を引き継ぎ、今後日本で開かれる国際的な車いすバスケットボール大会のためのレガシー確立を後押しできるでしょう。」

### 日本車いすバスケットボール連盟 玉川 敏彦会長メッセージ

「日本車いすバスケットボール連盟を代表して、2021 年男子 U23 車いすバスケットボール世界選手権大会を重要な大会と位置づけ、アジア初の開催を目指し立候補しました。

東京 2020 パラリンピック競技大会に引き続き、車いすバスケットボールを日本国内で発展させる要素の一つと認識しており、この大会を日本、そして千葉市で開催できることを大変喜ばしく思っております。」

### 千葉市 熊谷 俊人市長メッセージ

「2021 年男子 U23 世界車いすバスケットボール選手権大会の千葉市開催が決定されましたことは、車いすスポーツを推進する本市、そして 98 万市民にとりまして大きな喜びであります。開催都市として、国際車いすバスケットボール連盟、日本車いすバスケットボール連盟をはじめ、関係機関と共に大会を成功に導いてまいります。」

### 備考：

メディアからの問い合わせは IWBF コミュニケーションマネージャーの Stephanie Gagne ([stephanie.gagne@iwbf.org](mailto:stephanie.gagne@iwbf.org)) までご連絡ください。

### 国際車いすバスケットボール連盟 (IWBF) について

国際車いすバスケットボール連盟 (IWBF) は車いすバスケットボールを統括する国際運営組織です。障がいのある人へ車いすバスケットボールを行う機会の提供を目的とした非営利団体です。詳しくは [www.iwbf.org](http://www.iwbf.org) をご確認ください。